

# 西大和つうしん

2017年2月号  
No.416



再度山に至るハイキング道沿いの布引雌滝 <2017年1月7日>  
布引四滝は、那智の滝・華嚴の滝と共に日本三大神滝と言われている

奈良県勤労者山岳連盟  
西大和山の会

# 西大和つうしん

第416号（2017年2月号）

## 【目 次】

2月度山行計画.....	2
3月度山行計画.....	3
2月度・3月度カレンダー.....	4
山行・行事等参加メモ.....	5
山行報告	
・例会山行 《12/18》 鈴鹿の山 三子山・四方草山（阪口）.....	6
・自主山行 《12/23》 台高の山 高見山北尾根（藤本）.....	7
・初日の出 《1/1》 王寺の山 明神山（都築）.....	8
・例会山行 《1/7》 六甲山系 再度山（永井）.....	9
運営委員会だより（12/25）.....	10
室内例会だより（12/25）.....	11

## 2 月 度 山 行 計 画

～霧氷を見に行きましょう！～

### 例会山行1 台高山脈 《高見山 1,248.4m》

【日 程】 2月12日(日) (L多賀)

【集 合】 榛原駅 8:00

【交 通】 奈良交通霧氷バスに乗車

往路：榛原駅(8:15)⇒杉谷登山口(8:53)

復路：たかすみ温泉前(15:00 or 16:00)⇒榛原駅(15:43 or 16:43)

【コース】 杉谷登山口～(1h)～小峠～(30)～大峠～(50)～高見山山頂～(30)～

国見岩～杉谷・平野分岐～(30)～高見杉～(40)～平野登山口

※復路の霧氷バス乗車時刻は、現地で判断します

※王寺駅 18:00 頃

～これまで学んだことを確認しながら、  
雪山登山の計画から実施までを体験します～

### 座学&例会山行3(教育山行)：第11回

【日 程】 座 学：2月16日(木)19:30～ 於：事務所

実技山行：2月18日(土)行先未定

※実技山行は前夜発の可能性あり(参加者の都合に配慮して決定)

【内 容】

◆座学(担当：藤本)◆これまで学んだことを踏まえて、ルート・天候判断・  
装備・食糧計画等を参加者全員で討議・検討しながら、雪山山行計画を實際  
に策定します。

◆実技山行(リーダー：杉川)◆雪山山行についての卒業山行です。

※実技山行の行先検討と決定も座学の学習内容の一つとみなします。

※座学と実技山行はセットですが、座学のみ参加は可能です。

※今回の山行は、第9回(アイゼントレ)、第10回(雪上歩行)の両方の参  
加を前提とします。ただし、どちらか一方を欠席した方でも、リーダーが問  
題ないと判断した場合は参加を認めることがあります。

～雪の竜ヶ岳、360度の景観を楽しみましょう！！～

### 例会山行2 鈴鹿山系 《竜ヶ岳 1099.6m》

【日 程】 2月26日(日) (L島崎)

【集 合】 上牧役場前駐車場 6:50 出発

【コース】 宇賀溪 P(9:00)～ホタカ谷出合(9:30)～(裏道登山道)～竜ヶ岳  
(12:00/30)～小峠(14:00)～ホタカ谷出合(15:10)～宇賀溪 P(15:30)

※歩行距離 約 11km

※歩行時間 約 5 時間

## 3 月 度 山 行 計 画

～二年前のリベンジ山行で、琵琶湖の大展望を～

### 例会山行 1 比良の山 《堂満岳 1,057m》

【日 程】 3月5日(日) (L辻)

【集 合】 王寺駅 6:50 (JR 大和路線 7:00 発大阪行きに乗車)  
王寺(7:00)⇒大阪(7:39/7:45)⇒比良(8:58)

【コース】 比良駅～(50)～イン谷口～(2h10)～金糞峠～(50)～堂満岳～(1h30)  
～ノタノホリ～(40)～イン谷口～(40)～JR 比良駅

※歩行時間 約 7 時間

～秀麗で展望が良い早春の千ヶ峰に登りましょう！～

### 例会山行 2 中国山地 《千ヶ峰 1005.2m》

【日 程】 3月12日(日) (L田中悦)

【集 合】 上牧役場前駐車場 7:00 出発

【コース】 三谷登山口～(25)～七不思議コース登山口～(30)～塔の岩  
～(40)～稜線～(25)～雨乞岩～(20)～千ヶ峰頂上～(25)～雄滝  
～(35)～三谷登山口

※帰宅時間 17:30 頃

# 西大和山の会 カレンダー

2月			3月		
1	水		1	水	
2	木	県連初級登山学校・座学	2	木	
3	金		3	金	
4	土	県連初級登山学校・実技《雪山登山》	4	土	
5	日		5	日	例会山行1 堂満岳(辻) / 県連総会
6	月		6	月	
7	火	県連・理事会	7	火	県連・理事会
8	水		8	水	
9	木		9	木	
10	金		10	金	
11	土		11	土	
12	日	例会山行1 高見山(多賀)	12	日	例会山行2 千ヶ峰(田中悦)
13	月		13	月	
14	火	県連・臨時理事会	14	火	
15	水	西大和つうしん原稿締切	15	水	
16	木	座学《雪山登山ミーティング》	16	木	
17	金		17	金	
18	土	教育山行《雪山登山》(杉川)	18	土	
19	日		19	日	西大和つうしん原稿締切
20	月		20	月	
21	火	県連・臨時理事会	21	火	
22	水	2月度室内例会(19:30~)	22	水	
23	木		23	木	
24	金		24	金	
25	土		25	土	
26	日	例会山行2 竜ヶ岳(島崎)	26	日	総会 / 3月度室内例会
27	月		27	月	
28	火		28	火	
			29	水	
			30	木	
			31	金	

## 山行・行事等参加メモ

No	氏名 (入会順)	1/25 室内 例会	例会1	例会3	教育山行	例会2	例会1	例会2	
			2/12 高見山	2/16 座学	2/18 山行	2/26 竜ヶ岳	3/5 堂満岳	3/12 千ヶ峰	
1	(窪田)								
2	都築								
3	藤井								
4	(石田)								
5	多賀		LO						
6	田中悦							LO	
7	島崎					LO			
8	田中初								
9	村田								
10	林								
11	辻						LO		
12	勝尾								
13	藤本			講師					
14	杉村								
15	高橋								
16	玉越								
17	杉川				LO				
18	阪口								
19	橋本								
20	今井								
21	亀高								
22	松浪								
23	亀井								
24	船江								
25	野路								
26	中								
27	杉森								
28	上田								
29	永井								
	合計								
	緊急 連絡先								

L:リーダー、○:参加、◎:車運転

※室内例会時点での参加予定であり、その後変更されることがあります。

# 山行報告

## 例会山行1

みつごやま しおそやま

### 鈴鹿の山 三子山～四方草山650m

【日 程】12月18日(日) 晴れ

【参加者】L藤井・多賀・島崎・林・勝尾・杉村・阪口・橋本・野路・中(10名)

【コースタイム】鈴鹿峠(9:30)～分岐(9:55)～三子山三峰(10:08)～二峰(10:22)～一峰(10:43)～四方草山南峰(11:50/12:20 昼食)～北峰(12:43)～霧ヶ岳(13:22)～錐山(13:45)～相場振山(15:00)～安楽峠(15:06)

低山ながら一部キレットがあったり、変化に富んで面白そうな山だなと気楽な気持ちで参加。それは最初の分岐までで、そこから先は危険がいっぱい。

まずは、登山口に着くのが少し遅れたけれど、キレットさえ気を付ければ大丈夫だろうと、のんびりした気持ちで登り始める。東海自然道との分岐までは、長い木の階段があり整備された登山道で前に三子山が見えて来る。いよいよ登りだ。いったん降りて急登が始まる。滑りそうになりながら頂上に着くと、つぎつぎと行くべき山が見えてくる。ただ、近くに見えているのだけれど、登った分下る。滑りやすいし、持った木も腐っていたりと三子山のアップダウンに苦しめられながら進むと、いよいよ四方草山南峰が見えてくる。

頂上のあたりに岩肌が見えていて、あそこがキレットだろうなと思いながら進むが、岩がもろく緊張する。キレットは崩落している斜面でここから先、何度か出てくる。頂上の見晴らしは良く、登山者は一人だけで風も少なく、ここで昼食をとる。

目の前にそびえている北峰に向けて出発。この山は岩がもろく崩れて砂地なので、下りは特に緊張する。細尾根も両面崩れていておまけに下りに多くあり、私は事故を思い出し嫌な気分になる。とにかく全山激登り、激下りの繰り返しでとてもデンジャラス。最後の相場振山の登りは特に木の根や笹、地面、何かを掴まないと滑り落ちそうで、これ本当に登山道なのかと疑問になる程の激登り。尾根にあがった時にはほっとした。そこからは、普通の登山道になり下山口まではすぐだった。変化に富んで飽きないけれど、最後まで緊張の連続で下山後は、ブレーキを掛けながらの下りにみんなの足は悲鳴をあげていました。

(記：阪口百合子)





## 自主山行（県連雪山登山学校参加者対象ルートファインディング山行①）

# 台高山脈 高見山北尾根

【日 程】12月23日（金・祝）曇り時々雨、一時みぞれまたは雪

【参加者】A 班：西大和 2 名（L 藤本・今井）// B 班：奈良労山 3 名（L：M.K., A.M., Y.Y.）// CL & Adviser: 中武佳史（奈良労山：B 班に同行）（計 6 名）

【コース】菅原橋(8:58)～AB 班分割(9:13)～黒石山(11:08/24)～AB 班交差(11:31/41)～AB 班合流(13:31)～菅原橋(13:57)

山行前日、日本海を発達中の低気圧が通過、これに向けて南からの暖気が入って、クリスマス直前とは思えぬ生ぬるい風が吹き荒れた。夜には日本列島を寒冷前線が通過、台高の山にもたっぷりの雨を降らせて去った。平地ならその翌日は冬晴れというのが通例だが、山はそうはいかない。悪天の名残りは霧雨となって残り、それが冬型に先駆ける西風に凍って雷やみぞれへと変わる。寒気の本体はまだこれからなのに、びちょびちょと濡れた霧の山は、心に寒い墨絵の世界だった。

今回のミッション：A 班（西大和）と B 班（奈良労山）に分かれ、別ルートでそれぞれ目印をつけながら北尾根主稜線に登り、上で会って情報交換したのち、下りは、相手が登ったルートを彼らがつけた目印をたよりにトレースして下山する。

ポイントは、登りながら、どこまで「下りの目線で」目印をつけることができるかということ。登るにつれて尾根は合流してゆくので、上へと向かいさえすれば、いずれどこかの最高点に到達するが、下りは次々に尾根が分かれてゆくため、分岐のたびに正しい選択が必要となる。我々は「下りの目線で！」全ての尾根の分岐に「漏れなく」目印を設置し、特に間違えやすいと思われる地点は、分岐の手前と分岐後の正しいルートを少し進んだところの計 2 箇所印をつけて「完璧を期した」。

そして下り。B 班の目印は 7 箇所とのこと。2 本目までのテープはすぐに見つかった。しかしそのあとが続かない。明らかな尾根の分岐が 2 回、なのにテープがない・・・どうも 2 本目のテープのあと別ルートに入ってしまったようだ、あと少し行って何もなかったら引返そう・・・でも足跡はあるのだけど・・・と思ったところで、霧に煙る人工林の奥にピンクの長～～いテープがひらひらと！あとは激坂の一部を巻きながらも B 班が入山したとみられる地点まで順調に下り計 5 本のテープを回収。あと 2 本は？・・・そういえば・・・上で B 班と別れ際、中武さんが「目印はテープだけじゃないですよ」と言ってたっけ！ということは、さっきのテープのなかった尾根の分岐 2 箇所には、木の枝か何かで組んだ人工物があったのだろう。上ばかり見ていて気付かなかった・・・でもこれで計算は合う！



B 班は我々のつけた目印（計 11 箇所）のいくつかが見つからず、ずいぶん探し回ったらしい。それでも全部は発見できなかったという。我々はひも状の長いテープを節約するために、赤いビニールテープわずか 3～4cm だけの目印も併用していたのだ。濃霧の中では 1m の至近距離でも見えなかったのではないかな。いくら知識を養っても「思いやり」がなければ何の役にも立たない！深く反省である。（記：藤本武司）



## 初日の出山行 王寺周辺の山 明神山

【日 時】2017年1月1日(日)

【参加者】L 都築・SL 島崎・杉森・永井(4名)

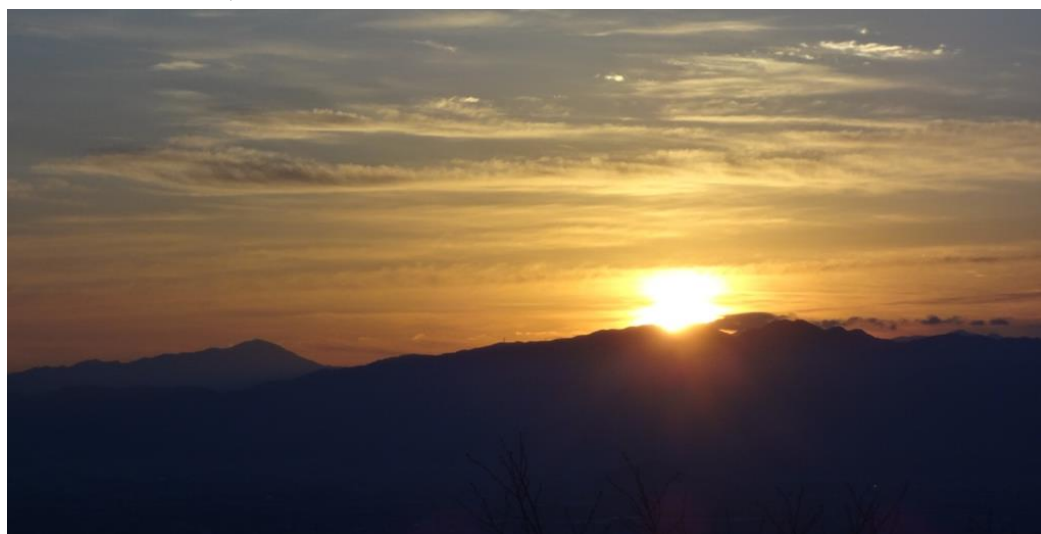
【コースタイム】明神鳥居前(6:40)～明神山頂上(7:10/25)〔ご来光《合掌》7:15〕  
～明神鳥居前(7:50)

今年は、例年より集合時間を10分遅らせて6時40分にしたのと、天気予報で晴れの予報だったためか、明神の鳥居前に来てみると駐車している車がいっぱい、遠いところに車を置きに行ったため、集合時間ぎりぎりになってしまいました。鳥居前には、島崎さんと杉森さん、永井さんがすでに来られていて、ご来光を期待して4人で頂上に向かいました。

頂上に着くと例年にも増して多くの人々が来られていて、昨年は400名の人々が来られていたと聞きましたが、今年はそれ以上の人々が来られていたように思います。

頂上に到着して5分ほどすると雲の間からご来光を拝むことが出来ました。そこで、4人で本年の西大和山の会が、安全に登山が出来ますようお願い致しました。しばらくご来光を眺めた後、下山致しましたが、今回参加された3人は、ともに地元の王寺町に住んでおられるので、明神山に初日の出を見に来られた人の中にお知り合いが多く、帰りは和やかな雰囲気です。

今年も、参加人数は少なかったのですが、西大和山の会のすべての山行について安全に登山が出来るようにしっかり御来光を拝んでお願いすることができました。来年以降も出来るだけ初日の出山行にご参加いただいで一緒に安全登山を祈願していただきたいと思っています。(記：都築周作)



明神山から望む初日の出(画像は2013年1月1日撮影の写真)

# 例会山行1

## 六甲山系 再度山 470m

【日 程】1月7日(土) 晴れ

【参加者】L 島崎・SL 藤井・杉村・亀高・船江・中・杉森・永井 (8名)

【コースタイム】新神戸駅(9:48)～布引の滝(9:58)～展望所(10:15)～布引貯水池(10:31)～市ヶ原(10:50)～道迷い引返し地点(11:05)～市ヶ原(11:20)～大竜寺(11:56)～再度山(12:05)～再度公園(12:28/13:41 昼食)～善助茶屋跡(14:07)～二本松(14:26)～新神戸駅(15:09)

2017年最初の山行で8日実施の予定であったが、雨天予報のため急遽7日に変更となり、参加者が5人減り8人での山行になった。

再度山の名前は、空海が大龍寺に二度参詣したことに由来しており、「毎日登山発祥の地」としても親しまれる山である。

新神戸駅から整備された道が続き、布引溪流のせせらぎを聞きながらハイキング感覚で登る。六甲山系とあって展望所での眺望は海と神戸の街が見渡せ絶景でした。布引の滝の水は澄んでいて心が洗われるようでした。市ヶ原の小さな分岐点で、標識の字がかすれていたことで道を誤り、30分ロスがあった。大龍寺の長い階段を登ってお参りをし、頂上まで細く続くジグザグ道を登る。頂上は狭く木立が邪魔をして見渡しにくいですが、木々の間から神戸の街が遠くに見える。

再度公園は広く、公園の中心となる修法ヶ原池では静かに水をたたえ、人も少なく心落ち着くスポットでした。



今年一年の山行の無事を祈り昼食となる。帰りは登りとは違い、登山道らしい城山經由ルートで下る。枯葉の吹き溜まりになっており、景観を楽しむよりも深く積もる枯葉に滑らぬように用心しながらの下山でした。整備された道にやっと出たときは全員ホッとしました。

8日は予報通り雨になり、リーダーのナイス判断に感謝します。

(記：永井章夫)



# 運営委員会だより

【日 時】 2016年12月25日(日) 13:00～15:00 事務所

【出席者】 島崎・辻・勝尾・杉村・橋本・今井・亀高

## 1. 来年度例会山行について

- ① 本年度の山行結果に問題がなければ、来年度も例会山行 1・2・3(教育山行)としてスケジュールを組んでいく。
- ② 例会山行のリーダーについては今年度と同じようをお願いする。
  - ・ 県連初級登山学校(旧ハイキングリーダー学校)受講生
  - ・ 経験豊富な方や、自主山行のリーダー経験者

## 2. 教育部の来年度の計画について

来年度も今年度に準じた内容で教育を行う。

新入会員は、できる限り受講してもらおう。その他の会員の受講は希望者とする。

## 3. 来年度夏山山行について

夏山山行についてはすべて自主山行とし、計画は事前に会員に知らせる。参加基準など制約を設ける場合は、リーダーが決める。

## 4. 公開山行について

一般の参加者の歩行レベルが解らず、今後事故の発生が予想される。

公開山行の目的でもある会員を増やすことに関しては、HPが充実していることもあり、近年はHPを見ての入会者がほとんどで公開山行での会員の増加は、あまり望めない。以上の事を踏まえ今後は、どのようにするか検討する。

## 5. 会報の編集・発行及びHPの編集・運営に関する事項について

会報部打ち合せ事項に基づき、改定案が提出される。検討継続する。

## 6. 県連総会開催の準備について

勝尾さんと杉村さんが、準備係で出てくださることになった。

(記：橋本紀子)

## 室内例会だより

【日 時】2016年12月25日(日)15:00～16:30 事務所

【出席者】都築、藤井、島崎、村田、林、辻、勝尾、杉村、高橋、阪口、橋本、今井、亀高、亀井、船江、野路、中、杉森、上田、永井

### 1. 山行計画

- 1月 1日(日) 元旦日の出山行《明神山》6:40 鳥居前集合……………L 都築
- 1月 8日(日) 例会山行1 六甲山系《再度山 470m》……………L 島崎
- 1月 19日(木) 座学「雪山の基礎知識」於:事務所 19:30～……………講師:藤本
- 1月 22日(日) 例会山行3(第10回教育山行)「雪山歩行」行先未定……………L 今井
- 1月 29日(日) 例会山行2 比良の山《釈迦岳 1,060m》……………L 藤井

### 2. 山行報告

- 11月 20日 教育山行「ルート・ファインディング」  
台高山脈《高見山北尾根・黒石山》L 藤本……………9名
- 11月 27日 県連初級登山学校 第4回実技山行「ルート・ファインディング」  
台高山脈《高見山北尾根》講師:中武……………西大和 5+他会 3/合計 8名
- 12月 4日 例会山行1 高見山地《局ヶ岳 1,028.8m》L 橋本……………14名
- 12月 4日 県連初級登山学校 第5回実技山行「岩場・ガレ場歩行」  
六甲山地獄谷～ピラーロック 講師:中武……………西大和 2+他会 4/合計 6名
- 12月 11日 第9回教育山行「アイゼンワーク」《屯鶴峯》L 杉川……………8名

### 3. 連絡その他

#### ★県連関係

- ・テーピング講習会(女性委員会主催)

【日 時】2017年2月18日(土)15:00～ 於:陽養鍼灸整骨院(JR 奈良駅西すぐ)

【参加費】650円(テープ代)、参加希望者は本会今井さんまで連絡のこと。

#### ★本会より

- ・1月の第10回教育山行(座学 1/19・実技山行 1/22)について  
原則として実技山行への参加は座学の受講を前提とする。前回の第9回実技「アイゼンワーク:12/11」を都合で受講できなかった方も今回の実技「雪山歩行:1/22」に参加されることで、その代替とすることが出来る。なお、これに該当する方で12/9の座学も受講できなかった方には、別途補講を行う。
- ・来年度の夏山山行について  
来年度の夏山山行はすべて自主山行とする(従来の希望のアンケートはとらない)。自主山行を計画するリーダーが山行計画を前もって公表する。安全上やその他の理由で制約を設ける場合は、リーダーが決める。
- ・10月16日(日)山行中怪我された上田さんより、事故当時の状況と治療の経過説明があった。当日湿布とテーピングで応急処置はしたが、三角巾で固定した方がよかったのではないかとの意見が出た。

(記:橋本紀子)

# 西大和つうしん

第416号（2017年2月号）

2017年1月25日発行

発行責任者 島崎 隆

編集責任者 亀高 茂

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会

〒636-0003 奈良県北葛城郡王寺町久度 1-9-32

窪田友男方

TEL・FAX 0745-72-2876

<http://www.nishiyamatoyama.com/>